

第三〇九回俳都松山俳句ポスト

第三〇九回開函

「虎杖」代表 松本 勇二 選

特選三句

大井戸の水に影置く三日かな

愛媛県松山市 坂本 千恵子

冬將軍暴れ疲れて道後の湯

愛知県東海市 大久保 均

青春や鍋焼の蓋へこと鳴り

大阪府堺市 石浜 西夏

入選二十句

(市外)

自虐満つ朧月夜の手帳かな

愛媛県新居浜市 渡部 優樹

読めぬ書を眺めてふむと言ふ五日

東京都杉並区 山本 たくみ

やわらかき道後の言葉春の旅

神奈川県横浜市 山口 八千代

漱石の句の前垂れや冬の宿

兵庫県神戸市 矢内 貴美子

帰り花語尾はやけんの赤ジャケツ

愛知県名古屋市 森 亮輔

松山城アオジと遊ぶ帰り道

宮崎県延岡市 三田 岳

梅が香や神馬しづかに朝日待つ

兵庫県洲本市 細田 三代子

卒寿なる母の住む町伊予小春

香川県高松市 藤岡 正子

路線図を小さくたたみ春を待つ

東京都昭島市 遠山 弘美

捨聖追ひて山門大夕焼

神奈川県鎌倉市 高橋 理佳

巡礼の脚を休める久万の雪

兵庫県南あわじ市 清水 亮次

寒紅を戦化粧の如く引く

静岡県富士宮市 佐野 瑞季

(市内)

母の着物とともに旅する遍路道

愛媛県松山市 池内 二美江

大いなる嚏重力引き剥がす

愛媛県松山市 若狭 昭宏

母見舞う早や二年目の冬木立

愛媛県松山市 日ノ西 和子

月曜は可燃ゴミの日猫の恋

愛媛県松山市 徳永直美

日日のサプリメントや初薬師

愛媛県松山市 鶴崎孝

梅の香や城を標に歩く街

愛媛県松山市 飯島陽子

(十五歳以下)

梅の花その向こうには天守閣

愛媛県松山市 矢野稜馬

風光るいずみのそこの五円玉

愛媛県松山市 子川ゆい

伊予灘ものがたり賞

「伊予灘」を待つ縁側や春の風

愛媛県松山市 山下日菜子

投句総数	一、八一二句
市外	一、四一一句
市内	四〇一句
投句者総数	一、一二七人
市外	九三〇人
市内	一九七人

開函日

令和五年二月二十八日